

松永 妃都美

私は長崎大学大学院先進予防医学共同専攻の医学博士コースの学生です。今回は、国内・海外フィールド実習の一環として **Japanese-Russian workshop**《**Population health protection**》への参加をさせていただきました。本セミナーが開催された北西医科大学はサンクトペテルブルグの郊外に位置しており、ロシアの伝統的な街並みに囲まれた非常に美しい都市でした。治安の悪さを感じることはなく、ロシアの風情や歴史を感じられる素晴らしい環境の中で学習に専念することが出来ました。本セミナーでは、ロシアにおける公衆衛生や放射線疫学等についてご講義を頂きました。

講義は英語だけでなくロシア語でも開講されていましたが、日本との文化に基づく価値意識の違いが保健医療制度や衛生施策に反映されていることを学びました。またチェルノブイリ原子力発電所の事故についても学びを深めることが出来、放射線災害やその対応について、北西医科大学の研究者や学生がどのように認識しているのかをディスカッションを通して学ぶこともできました。このような素晴らしい留学の機会を頂けたことに感謝をしています。